# 令和7年度 女性研究者国際共同研究ネットワーク構築 及びリーダー力向上支援事業 募集要項

### 1 趣旨

琉球大学(以下「本学」という。)は、令和7年度に文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」の採択を受け、研究や大学 運営における上位職登用に向けた女性研究者の育成と支援を行っている。

「女性研究者国際共同研究ネットワーク構築及びリーダー力向上支援事業」(以下、「本事業」という。)は、女性研究者の国際共同研究を推進し、女性研究者の研究力向上を支援しつつ、将来、本学を牽引するリーダーとしての人材を育成し、キャリアアップおよび上位職への登用を促進することを目的とする。

## 2 応募資格

本学に在籍する女性研究者で、次の資格及び要件を全てに該当する者

- (1) 常勤の教員(特任教員及び特命教員を除く。)
- (2) 国際共同研究で論文執筆を目指す者
- (3) 渡航先または招聘者の教育研究機関において、組織の管理運営に関する調査を行う者
- (4) 本事業を利用後、引き続き本学において5年以上勤務する者
- (5) 本事業を利用後、本学におけるジェンダー協働推進事業に積極的に関わることができる者
- (6)過去5年において研究代表者として科学研究費助成事業又は厚生労働科学研究費補助金の 応募実績がある者(採択の有無は不問とする。)
- (7)「国立大学法人琉球大学における公的研究費の不正防止計画」に定める「研究倫理教育」 及び「研究費公正執行教育」を受講している者

#### 3 支援対象経費

- (1) 海外渡航に係る旅費(令和8年3月31日までに帰任するもの)
- (2) 研究者の招へいに係る旅費・謝金
- (3) 国際共同研究ネットワークの研究集会に係る費用
- ※いずれの経費についても、10月1日以降の見積書、納品、支払いであること。
- ※旅費、謝金にかかる費用に対する支援金額は、本学の各規定に基づき支給する。
- ※研究費の総額が本事業による支援金額を上回った場合、その差額に対して他の研究費等を充当することを妨げない。
- ※支払い時の振込手数料や請求書発行手数料等は、補助対象外とする。
- ※本学規定に基づき、適切に予算を執行するよう努め、不明な点等がある場合にはジェンダー協働 推進室(以下、「推進室」という。)と事前に協議・調整すること。

#### 4 支援対象期間

令和7年10月1日から令和8年3月31日

5 支援上限金額

60万円

# 6 募集人数

若干名

#### 7 応募方法

応募を希望する者は、次の(1)・(2)について入力すること。

(1) 応募フォーム(指定 Forms)へ必要事項を入力すること。

https://forms.office.com/r/6R8nzcWcnD

(2) 琉球大学研究者データベースにおいて、過去3年間の研究業績を入力すること。 ※その他、必要に応じて書類の提出を依頼する場合がある。

#### 8 応募期間

令和7年10月20日~令和8年1月15日 ※期間前に支援予定額に達した場合は、その時点で終了とする。

#### 9 選考方法

申請書類をもとに研究目的、研究活動の計画及び期待される効果、推進室が主催する事業への参加・協力の実績、研究業績を参考に、慎重かつ厳正な審査を実施し、採択者を決定する。

#### 10 選考結果の通知

選考結果については、選考後速やかに所属部局長及び申請者本人へ通知する。

#### 11 決定後の手続

- (1) 推進室から所管コードを利用者及び利用者の所属部局に通知する。
- (2)利用者自身が購入依頼(旅費に対して支援を受ける場合は出張申請者も含む)を入力・作成し、部局内で手続を行う。
- (3) 所属部局から推進室に支援上限金額の執行終了を連絡する。
- (4)推進室から財務部財務企画課予算・資金運用係へ予算の追加配分を依頼後、所属部局に追加配分が行われる。

#### 12 留意事項

- (1) 採択者は、やむを得ない事情により許可を受けた申請書の内容を変更する場合には、所属する部局及び推進室へ速やかに連絡しなければならない。
- (2) 採択者は、推進室が企画する広報誌への寄稿や各種事業へ協力することが求められる。なお、推進室と日程調整の上、指定されたガバナンス研修への参加を必須とする。

### 【問い合わせ先】

ジェンダー協働推進室 長嶺・西平

TEL:098-895-8675 (内線:8675·2675)

E-Mail: gender@acs.u-ryukyu.ac.jp